

しちがはま 議会だより

初議会
特別号

平成23年10月14日
宮城県七ヶ浜町議会



新体制でスタートした七ヶ浜町議会

(平成23年9月21日)

第3回臨時会

当選議員の紹介

3

委員会等の構成が決定

6

4年間よろしく

当選議員16人を紹介

表紙写真の配列

今回の町議会議員選挙が無投票となつたため、
当選した議員16人の選挙公報を掲載いたします。

なお、写真の上は議席番号、氏名の下の（ ）
内は当選回数です。



A black and white portrait of Zhou Yue, a man with glasses and a suit, positioned above the title text.

〈私の政治信条〉

- 開かれた議会とするため宿
　　間議会の実施
- 住民が望む交通態勢対策に
　　ついて住民懇談会の開催
- 実例会の一般質問に一問一
　　答方式を導入

1番
阿部 慶也

阿部 慶也

プロフィール
1933年9月6日生(62歳)
立憲短期大学卒
某小学校PTA会長
浜中学校PTA会長
建設、商務、議会運営、
民生、各副委員長
・浜町議会議員(3期)
浜町土地改良区理事長
浜町農業委員
中央農政監事
地区消防事務組合議員

後日復興。三月十一年壬辰。是日正午。天子御太廟。親享。祭畢。天子御太廟。親享。祭畢。天子御太廟。親享。祭畢。

若い力で復興を！

＜20年後も、責任を持って働く職員とともに・・・＞
異・復興には莫大な費用がかかります。被災者支援のため
地域社会の確立を行政・企業に提言・協力・支持

- 町の予算を見直し、被災者支援の費用を増やします。
- 国・県への補助金の陳情を、農業も積極的に行います。
- 企業を誘致し、津波浸水地域の再利用をお願いします。

4番

郷右近剛史
(1回)

主婦
七ヶ浜
あなた

3番

千葉志美枝
(4回)

お願いします

議長に佐藤梶信議員、副議長に岡崎正憲議員を選出

改選後の初議会において議長に就任いたしました。伝統ある本町の議長に就任し、身の引き締まる、感激を覚えるとともに、責任の重大さを痛感しているところであります。

3月11日に発生した東日本大震災により多くの人の犠牲を伴う甚大な被害が発生いたしました。被災された皆様に心より御見舞い申し上げます。

主要な交通網は急ピッチで復旧し、町を覆い尽くしていたガレキの撤去も進んでいます。しかし、生活の糧を失つた人の雇用、産業の再興、「ミニユーニティ」の再生など課題は山積みであります。

被災された方々が、云々の暮らしを一日も早く取り戻せるよう、震災の復旧・復興に向けて懸命な活動が行われているところであります。この度の大震災の被害は、自治休レベルで対応できる災害規模をはるかに超えた大震災であることから、今後の復旧・復興の早期実現のため町と両輪になって、県、政府、国会に対し強く要請していく所存であります。

急務であります。議員一同一致団結して是々非々のチェック機能はもろんのこと、町民の声を町政に反映させるため、分権型社会の実現と議会の機能強化、活力ある町の創造に向けて諸問題の解決に全身全靈をかけて取り組んでいく所存であります。

町民の皆様の議会に対する御理解と御協力をお願い申し上げます。

東日本大震災により不幸にもお亡くなりになられた方々のご冥福を衷心よりお祈り申し上げますとともに被災され不便な生活を強いられている町民の皆様には心からお見舞いを申し上げます。

この度の初議会で副議長に選出いただき、その責任の重大さを痛感しております。さらに東日本大震災という未曾有の試練を受けている本町の将来を考える時、なお一層身の引き締まる思いであります。

このような非常時には議会の果たすべき役割と責任はますます増大し、議長の内外での役割もさらに多忙を極めることが予想されます。議長との連携を図り、議長本来の任務に取り組める環境を作ることも副議長の役目

また副議長の役目に議会だより編集のまとめ役があります。「これまでの4年間の編集経験と先輩が築いてきた編集方針や「開かれた議会」読みやすく、わかりやすく」をモットーに発行に務めます。

さらに、議会の課題としてクローズアップされてきた「開かれた議会」については、今まで一般質問での一問一答方式の採用、夜間議会の試行、議会報告会の開催準備等が行われてきました。今後町民の方々との直接対話をを目指し、議会運営委員会の主導のもと地域での議会報告会を実施できるよう努力したいと思つております。

今後4年間、議会のスムーズな運営に尽力いたしたいと考えておりますので皆様のご支援をよろしくお願い致します。

議長



佐藤 梶信

副議長



正憲 嶋田

であり、やれり議員間の
風通しの良い状況づくり
に務めたいと考えております。



渡

(6回)

被災者の支援に引き続き全力をあげます

●生活再建を第一に

- ・「一部損壊」家屋に助成を
- ・移転問題は、住民合意と負担軽減で
- ・仮設住宅の環境改善
- ・水産特区に反対

●福祉と防災の町へ

- ・避難路や避難場所の整備
- ・国保税の引き下げ
- ・医療費を中学生まで無料に

●放射能から町民まもる

- ・放射能のきめ細かな測定
- ・原発ゼロを発信する

原発ゼロ

日本共産党

6番

遠藤
久和

(3回)

**海を元気に
海が元気にならなければ
復興はない
行動あるのみ**

渡邊
淳

(1回)

私たちの、生活を育み続けた七ヶ浜の海が今回の震災により壊滅的な被害を受けました。

この海の復興が七ヶ浜の復興の基礎になると私は考えます、又、生活環境の整備、特に住宅の復興事業に全力をつくします。

今まで育ててくれた、この町に恩返しをしたいと思います

プロフィール

昭和31年3月1日 菅蒲田浜生まれ
松ヶ浜小学校 卒業
東北学院中学校 高校卒業
東北学院大学 経済学部卒業
アシア航測(株)仙台支店 勤務

鈴木
勝美

(2回)

震災により大被害を被った学校舎、子供たちが安心して学べる教育現場の一日も早い復旧を求め、そして又、子育て支援、介護支援の充実を計る為の活動。町民の皆様が落ちついて生きてできる環境づくり等、皆様からの様々なご意見を要望に変え、その要望が実現する様努力邁進して行きます。

鈴木
初雄

(3回)

**震災復興で安全・安心な住み
やすい七ヶ浜を**

- ○ ○ ○ 震災復旧と復興を最優先に
- ○ 教育環境の整備
- 子供たちのスポーツ環境の充実

主な現職

- ◇七ヶ浜町議会議員
- ◇宮城東部衛生処理組合議員
- ◇県スポーツ少年団野球協議会副会長
- ◇町体育協会理事
- ◇町スポーツ少年団野球協議会代表
- ◇町野球協会会長
- ◇町スポーツ少年団指導者協議会会長

この度、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。リョミがえれりきらりとひかる七ヶ浜、復興のため次の3点に全力を尽くして行きます。

- 1、防災対策の確立
- 2、農漁業の復旧と復興、商工業振興
- 3、福祉と教育環境整備

阿部
和夫

(8回)

佐藤
権信

(4回)

**まけたらあかん
ともにやるしかない!**

- 福祉 活力 こども くらし 防災
- 家庭・家族の犠牲のない安心・介護を
- 農漁業・商工業の第二次産業で雇用の創出と自主財源の確保。
- 未来を担う子供に夢がもてる子育てと町営住宅の建設。
- 防潮堤、防波堤のかさ上げ、避難路の整備と多重防護の津波対策。

実現に向け
...美しい七ヶ浜町...
一日も早い復旧・復興を...
絆の資源を活用します

2期目の課題

- 学校給食センター等公共施設の早期復旧
- 町営住宅の充実と確保
- 仮設店舗を利用した働く場所の早期確保
- がれき処理での衛生・環境管理の充実
- 地産地消の見直しで人を迎えていき

プロフィール

- 昭和19年6月9日生まれ(67歳)
- 昭和42年 国立岩手大学工学部機械科卒業、就職
- 平成17年 サラリーマン現役を定年退職
- 平成19年 七ヶ浜町議会議員に初当選
「議会だより」編集委員会副委員長
秘書、教育民生、産業建設常任委員会を歴任
- 昭和60年より沙見台二丁目に居住

岡崎
正憲

(2回)

遠藤
喜一遠藤
喜一

(1回)

この被災した現状を早期回復を目指す為に立候補しました！

震災直後の給水場の

ドラえもんポケットおじさん

- 1 自力復興の芽を育てましょう
- 2 協同作業による浅海漁業の早期再生
- 3 営農事業者への支援
- 4 住宅の高台建築早期実現化への追加支援
- 5 各種スポーツ合宿施設の誘致と管理運営による雇用促進
- 6 被災教訓を活かした災害に強い町づくり
- 7 住んでいるから分かる応急仮設住宅の諸所の改善
生まれ…昭和27年5月・七ヶ浜町花渕浜字館下49番地
住まい 七ヶ浜中学校第2グランド仮設1-1
七ヶ浜中学校卒業 塩釜高等学校卒業
東北学院大学経済学部経済学科卒業
現職・建設会社代表役員

糸久
博

(3回)

心ゆたかなまちの再生に。。。

- ◎物の豊かさよりも心の豊かさをもとめます。
- ◎減災と景観のため、松林の復元に努めます。
- ◎被災者への公設住宅の建設を促進します。
- ◎皆さんとの声を大きく町政に反映させます。
- ◎皆さんに開かれた議会をめざします。
- ◎教育と福祉の充実に努めます。

